

見附市立病院経営改善計画

平成29年3月

新潟県見附市

基本理念

信頼され、愛され、地域とともに歩む病院をめざします。

基本方針

- 1 私たちは、患者さまの人権と尊厳を大切にします。
- 2 私たちは、安全で安心できる医療を提供します。
- 3 私たちは、日々研鑽し、働く喜びのある病院をつくります。
- 4 私たちは、効率的で健全な経営に努めます。

はじめに

総務省は平成27年3月31日付けで「新公立病院改革ガイドライン」を示し、全国の自治体病院に対して更なる経営改善への取組を求め、新たな「経営改善計画」を策定するように通知してきました。

見附市立病院では平成21年度から25年度にかけて、5ヵ年計画で経営改善に取り組んできました。結果として黒字化には至りませんでした。当院の課題や進むべき方向性について確認することができました。

この度の通知を受け、当院では新たな「見附市立病院経営改善計画」の策定にむけて作業を進めてまいりました。

今回の計画では、4つの視点が改革のポイントとなっています。

1. 地域医療構想を踏まえた役割の明確化
2. 経営の効率化
3. 再編・ネットワーク化
4. 経営形態の見直し

それぞれの視点から、市立病院がおかれている現況と目指すべき将来像を検討したものです。

計画期間は、平成28年度から平成32年度までの5年間としています。計画の進捗状況については「見附市病院事業運営審議会」において毎年評価を行い、その内容をホームページ、市広報などにより公表するものとします。

1 新潟県地域医療構想を踏まえた見附市立病院の果たすべき役割

見附市立病院が属する中越医療圏は、長岡地域（長岡市・小千谷市・見附市・出雲崎町）と柏崎地域（柏崎市・刈羽村）の2つの地域で構成され、長岡地域では長岡赤十字病院・長岡中央総合病院・立川総合病院の高度急性期3病院を中心に、高度急性期・急性期医療及び救急救命体制が整備されています。

新潟県の地域医療構想では、中越医療圏の医療体制について「成熟しており、連携体制が整っている。この体制を今後も維持し、より強化することが重要である」としています。

しかし、見附市においては、市内に医師・看護師数が極端に少ないこと、また病床数も同規模の市と比較して非常に少ない現状です。このため、今後少子高齢化や人口減少が進行するとしても、市民に必要な医療を提供していくためには現在の体制をさらに充実させることが必要です。

そういった状況を踏まえながら、圏域内においての見附市立病院の果たすべき役割については以下のとおりとします。

- ◆ 市外の総合病院との連携を強化しながら、市内・近隣地域の急性期医療や救急医療の需要への対応
- ◆ 地域包括ケアシステムの中で、訪問診療・訪問看護・訪問リハビリ等、在宅医療への支援体制の整備
- ◆ 自治体病院として、行政と連携した予防医療体制への取組
- ◆ 地域包括ケア病床の拡充と、併設する介護老人保健施設の稼働率向上により、市内に不足している療養病床への対応

地域医療の課題にひとつひとつ取組み、見附市立病院は基本理念である「信頼され、愛され、地域とともに歩む病院」を目指していきます。

2 経営の効率化

平成28年度から平成32年度までの経営目標は、以下のとおりとします。

・経常収支比率(経常収益／経常費用)

H28	H29	H30	H31	H32
99.7%	99.4%	99.5%	99.7%	100.0%

・医業収支比率(医業収益／医業費用)

H28	H29	H30	H31	H32
85.4%	85.8%	86.1%	86.3%	86.6%

・職員給与費対医業収支比率(職員給与費／医業収益)

H28	H29	H30	H31	H32
60.1%	59.9%	59.9%	59.7%	59.8%

・病床利用率

H28	H29	H30	H31	H32
73.8%	74.2%	74.5%	74.8%	75.1%

※ 病床数は94床

※ 救急医療分負担金 36,294 千円

※ 報酬＋児童手当 1,483 千円 として計算

見 附 市 立 病 院 経 営 改 善 計 画

(単位:円)

	H26決算	H27 (決算見込み)	H28 (計画)	H29決算 (計画)	H30決算 (計画)	H31決算 (計画)	H32決算 (計画)
入院患者数(人/日)	69.4	73.9	69.4	69.7	70.0	70.3	70.6
入院平均単価(人/円)	32,385	31,451	33,435	33,435	33,435	33,435	33,435
外来患者数(人/日)	192.9	193.2	192.9	193.7	194.5	195.4	196.2
外来平均単価(人/円)	15,371	15,605	15,385	15,385	15,385	15,385	15,385
I 病院事業収益	1,835,920,000	1,870,258,000	1,962,207,075	1,969,064,011	1,974,920,947	1,981,777,882	1,989,634,818
1. 医業収益	1,584,762,000	1,622,250,000	1,612,044,075	1,618,901,011	1,625,757,947	1,632,614,882	1,639,471,818
①入院収益	820,474,000	850,966,000	847,071,386	850,754,487	854,437,589	858,120,690	861,803,792
②外来収益	729,261,000	738,564,000	729,945,689	733,119,524	736,293,358	739,467,192	742,641,026
③その他医業収益	35,027,000	32,720,000	35,027,000	35,027,000	35,027,000	35,027,000	35,027,000
2. 医業外収益	243,813,000	248,008,000	350,163,000	350,163,000	349,163,000	349,163,000	350,163,000
①受取利息配当金	1,123,000	542,000	1,123,000	1,123,000	1,123,000	1,123,000	1,123,000
②補助金	315,000	220,000	315,000	315,000	315,000	315,000	315,000
③負担金交付金	208,638,000	203,891,000	316,000,000	316,000,000	316,000,000	316,000,000	316,000,000
④患者外給食収益	651,000	645,000	651,000	651,000	651,000	651,000	651,000
⑤長期前受金	24,012,000	34,942,000	23,000,000	23,000,000	22,000,000	22,000,000	23,000,000
⑥その他医業外収益	9,074,000	7,768,000	9,074,000	9,074,000	9,074,000	9,074,000	9,074,000
3. 特別利益	7,345,000	0	0	0	0	0	0
I 病院事業費用	2,356,427,000	1,906,673,000	1,967,135,385	1,981,320,902	1,984,092,208	1,986,863,513	1,989,634,818
1. 医業費用	1,853,426,000	1,833,945,000	1,888,465,535	1,885,879,991	1,888,294,448	1,890,708,905	1,893,123,361
①給与費	969,608,000	958,230,000	969,608,000	969,608,000	974,608,000	974,608,000	979,608,000
②材料費	563,691,000	540,431,000	555,297,535	557,711,991	560,126,448	562,540,905	564,955,361
③経費	213,322,000	229,521,000	248,509,000	248,509,000	243,509,000	243,509,000	238,509,000
④減価償却費	99,251,000	97,681,000	99,251,000	99,251,000	99,251,000	99,251,000	99,251,000
⑤資産減耗費	1,754,000	447,000	10,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000
⑥研究研修費	5,800,000	7,635,000	5,800,000	5,800,000	5,800,000	5,800,000	5,800,000
2. 医業外費用	77,534,000	72,728,000	78,669,850	95,440,911	95,797,759	96,154,608	96,511,456
①支払利息	12,587,000	10,991,000	12,587,000	12,587,000	12,587,000	12,587,000	12,587,000
②患者外給食材料費	426,000	415,000	426,000	426,000	426,000	426,000	426,000
③雑損失	64,521,000	61,322,000	65,656,850	82,427,911	82,784,759	83,141,608	83,498,456
④貸倒引当金医業外繰入額	0	0	0	0	0	0	0
3. 特別損失	425,467,000	0	0	0	0	0	0
4. 予備費	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	-520,507,000	-36,415,000	-4,928,309	-12,256,891	-9,171,261	-5,085,630	0

※ 病院事業会計のうち病院事業分のみで老健分は除いている。

3 再編・ネットワーク化

見附市立病院は、市内に病院が欲しいという市民の願いから設立された、市内で唯一の「入院できる病院」・「救急告示を受けた病院」です。

長岡市の総合病院に高度・先進医療、救急救命機能が充実しているとはいえ、市内の医療需要には最優先で応える役割を持っています。

見附市立病院の担っている医療機能は、近隣の医療機関との間で機能分担がされており「病病連携」「病診連携」が図られています。また、今後は見附市が構築を進めている「地域包括ケアシステム」の中で、医療・介護の拠点となるべく、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ等、在宅医療への支援体制を整備するとともに、自治体病院として行政と連携した予防医療体制の整備を検討していきます。あわせて、地域包括ケア病床の拡充についても検討を進めます。

現状において、市外の総合病院や市内・近隣の医院・診療所とのネットワークは構築されているため、当面はハード面での整備を伴うような再編・ネットワーク化の予定はありませんが、今後の方向性としては、見附市と周辺地域の医療体制の更なる充実が見込める場合において、再編・ネットワーク化について検討を行うものとします。

4 経営形態の見直し

見附市は「第5次見附市総合計画」（平成28年度～37年度）の中で、都市の将来像として「スマートウェルネスみつけ～住んでいるだけで健康で幸せになれるまち～」を目指し、健康に関する事業をまちづくりの中心施策としています。市直営の病院として、行政と情報を共有しながら、率先して健康づくりや予防医療等、市の健康施策を推進していく役割を担っていく立場にあるため、現在の公設公営の経営形態を維持していくこととします。

中越圏域(二次医療圏域)内の病院一覧

病 院 名	所 在 地	開 設 者	許 可 病 床 数	保 健 所
県立精神医療センター	長岡市寿2-4-1	県	精神400	長岡
長岡赤十字病院	長岡市千秋2-297-1	日赤	一般609・結核30・感染症10	〃
長岡中央総合病院	長岡市川崎町2041	厚生連	一般531	〃
三島病院	長岡市藤川1713-8	医療法人	一般59・精神282	〃
長岡保養園	長岡市町田町575	医療法人	精神123 療養290(うち医療50介護240)	〃
吉田病院	長岡市長町1-1668	医療法人	一般48・療養77	〃
立川総合病院	長岡市神田町3-2-11	医療法人	一般481	〃
田宮病院	長岡市深沢町2300	医療法人	療養60・精神419	〃
長岡西病院	長岡市三ツ郷屋町371-1	医療法人	一般120(うち緩和32) 療養120(うち回復リハ60)	〃
悠遊健康村病院	長岡市大字日越337	医療法人	一般151・療養149(うち介護50)	〃
長岡療育園	長岡市深沢町2278-8	社会福祉法人	一般113・療養52	〃
見附市立病院	見附市学校町2-13-50	市	一般94(うち地包8)	〃
独立行政法人 国立病院機構新潟病院	柏崎市赤坂町3-52	国	一般350(うち障害292)	柏崎
柏崎総合医療センター	柏崎市北半田2-11-3	厚生連	一般400(うち回復リハ45)	〃
柏崎病院	柏崎市学校町3-6	医療法人	療養50	〃
柏崎中央病院	柏崎市駅前2-1-25	医療法人	一般48・療養33	〃
柏崎厚生病院	柏崎市大字茨目2071-1	医療法人	一般60・精神240	〃
関病院	柏崎市元城町1-42	医療法人	精神100	〃

※ 平成28年4月1日現在

お わ り に

見附市立病院は、平成4年に開設以来、市民の皆様の生命、健康を守るために日夜力を尽くしてきました。建物や設備については20年以上の年月が経過し、老朽化により、新たな設備投資を検討しなければならない時期となりました。しかし地域医療を取り巻く環境は厳しさを増し、医師をはじめ医療スタッフの不足等、病院経営は困難な状況にあります。

そのような中で、見附市立病院は市内唯一の病院として期待される役割を果たすためには、病院事業を継続していくための経営改善を進めていく必要があります。

経営改善のためには、何よりも医療の質を向上させ、充実した診療体制を提供し、市民の皆様の信頼を得ることが重要となります。

病院事業職員一同、基本理念である「信頼され、愛され、地域とともに歩む病院」をめざし、日々研鑽に努めてまいります。

今後とも、市民の皆様からのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。